

社会福祉法人 進和学園

いのちの森づくり基金御中

活動報告書

活動名	学校法人雲柱社 松沢幼稚園「土のがっこう」
活動日時	2024年4月23日（火曜日）9：30～12：00
活動場所	松沢幼稚園園庭（東京都世田谷区上北沢3-8-19）
活動人数	園長・子ども12名・父兄7名
活動目的	土・水・空気・草・木・生物…はみんなつながっています。 土も人間と同じで呼吸をしています。けれど、現代社会では土がコンクリートで覆われたり、常に踏みつけられることで土が硬くなり、窒息状態になっているところも少なくありません。そのことが原因で、木々の根っこが呼吸できず木が弱ってしまったり、日本固有の草花や土の中の生き物も減ってきています。土を健康な状態にするには、落ち葉などの有機物を土に戻し、水と空気の通り道を保つことが必要です。 土を知り、自然や生命のベースとなる土を守る考えや意識をつくりだす、そんな時間を植樹会などを通して松沢幼稚園の子供たちと共有できたらと考えています。
活動内容	鳥を呼ぶ樹種（ガマズミ、ムラサキシキブなど）の植樹 秋の植樹会に向けて、落ち葉を再利用した土づくりと地拵え
活動の成果	自然が少ない都内では鳥によって種が運ばれ、実生として育つ木々の存在が大切なため、鳥たちが好む実のなる樹種を選び植樹しました。植樹の際には、枯れ枝を鳥かごのように組んだ「しがら花壇」をいくつか作り、土は園が作った腐葉土を使用しました。 落ち葉や枯れ枝はごみとされがちですが、土に還してあげることで土が育ち、植樹した木々やそこに息づく生き物たちにとっても心地よい環境になることを子供たちや親御さんにお伝えすることができました。生物多様性の観点からも学び多い時間になったと思います。